

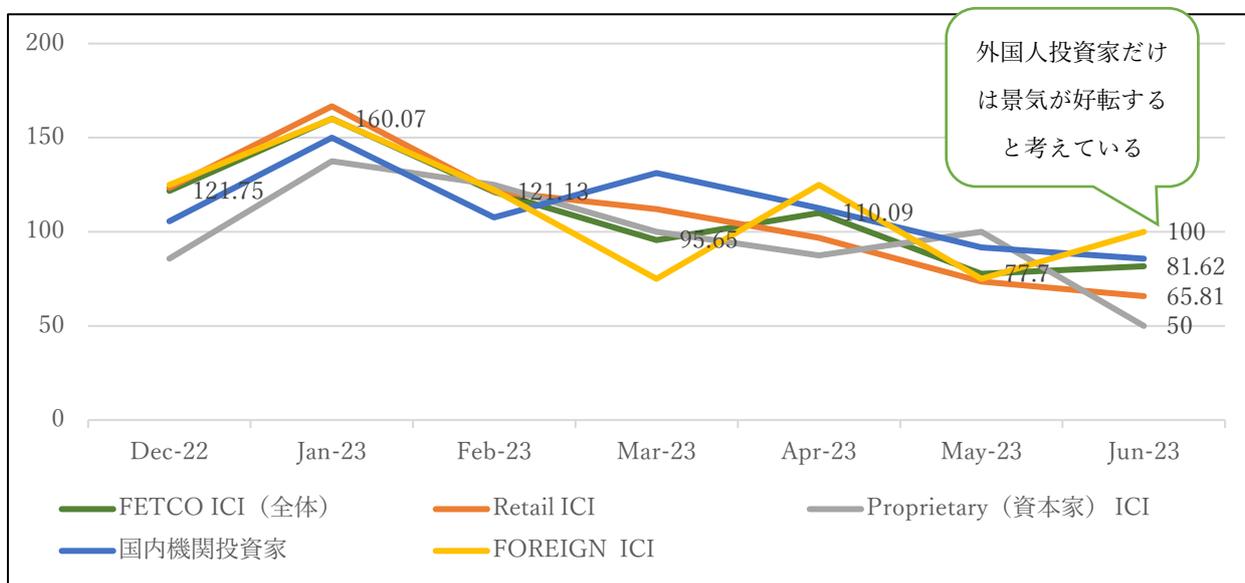
タイ経済指標斜め読み

(2023年7月版)

ビジネスサポート部
加藤義人
kato@mat.co.th

1. 【データ：投資家指数】

タイ資本市場連合会（FETCO）は、6月の投資家指数（ICI）を発表した。指数は、向こう三カ月（8月）の景気を予想したものとなる。



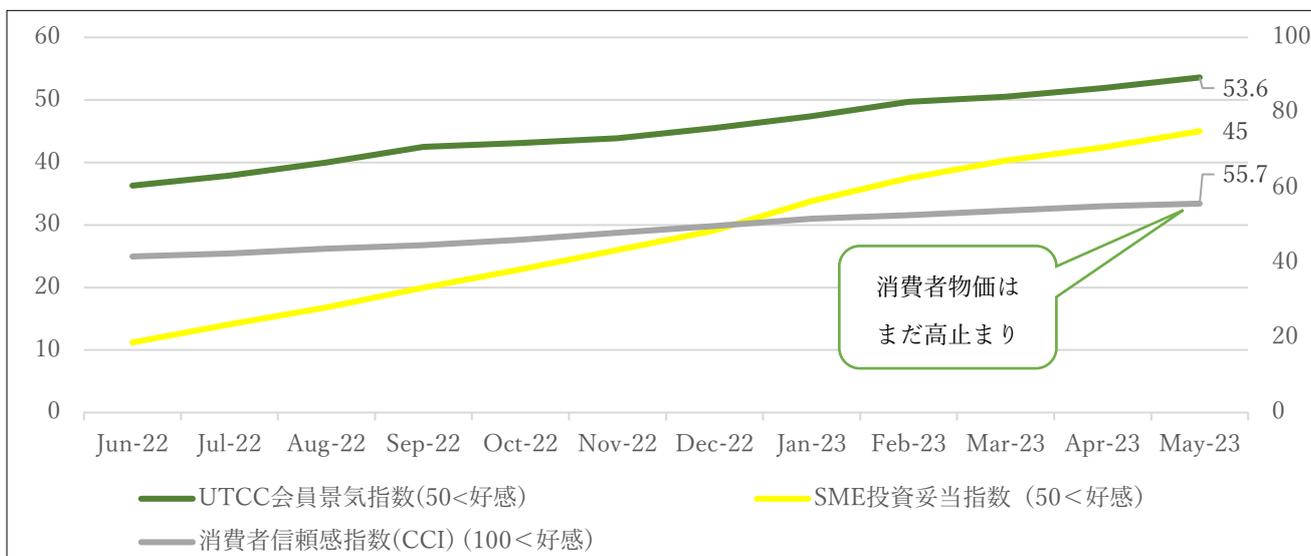
(79以下：弱い、80-119：どちらでもない、120以上：力強い)

出所：<https://www.fetco.or.th/en/>

6月のICIは81.6ポイントとなり、「弱い」から「どちらでもない」に改善した。一方で、資本家、機関投資家、小売りICIは前月から悪化した。唯一外国人投資家が100ポイントを記録し、前月調査から大きく改善した。外国人投資家は、上院選挙で民主的な新首相が誕生し、国内の景気を促進してくれるとの期待をしているが、タイ国内の投資家は、取引相手国の景気低迷と新首相となる人物の政策がどうなるのかを注視している模様。

2. 【データ：景気指数】

タイ商業会議所大学（UTCC）は、5月の会員景気指数、SME投資指数、消費者物価指数を発表した。



出所：<https://cebf.utcc.ac.th/>

この指標は、UTCCの会員企業369社からとられたものとなる。6月のUTCC会員景気指数は53.6となり、コロナ禍以降最高の指数を記録した。CCIならびにSME投資指数もコロナ禍以降最高となった。外国人観光客の増加と、新首相への期待感、パーツ安、原油価格の値下げなどが好感となった。

3. 【調査：産業指数】データ：航空貨物量】

AOTIは、5月の航空貨物の発着量（トン）を発表した。



出所：<https://corporate.airportthai.co.th/>

5月の貨物発着量は99,359トン（前年同月比-8%）となり、二カ月連続で前月を下回る結果となった。昨年の10月から前年同月比はマイナス傾向が続いており、取引相手国の景気低迷による輸出減や中国からのPC関連部品の輸入量減少や航空便での輸送が必要な生鮮食品や精密部品等の輸送が減少していると思われる。

筆者紹介：2001年にタイ日系IT企業の責任者として赴任後、バンコク日本人商工会議所、タイ邦銀支店
関連子会社などで企業・経済調査などを経験し2018年MAT社に入社、現在に至る。アメリカ、香港、ミ
ャンマー、タイなど海外在住歴は30年以上。

2023 Material Automation (Thailand) Co., Ltd. All Rights Reserved.

本データは情報提供を目的として作成されたものであり、営利を目的としたものではありません。作成時点で、MAT社ビジネスサポート
部が信ずるに足ると判断した政府が発表するデータに基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通
しは予告なく変更されることがあります。掲載内容は毎月変更されます。報道目的以外での引用・転載については当社までお問い合わ
せください。